

## Ⅱ “会”からの“得”補語

「私は車の運転がうまくありません」を、日本語の語順そのままに“我开车不好”と言っても通じますが、ネイティブなら“我车开得不好”のように“得”補語を使いそうですね。初級学習者の中には“得”補語をうまく使えない方がいらっしゃいます。今回は、“会”から“得”補語に続く構文をすり込んで、得”補語への道筋をつける練習をしてみましょう。

まず二つのパターンを身につけてください。(a)“可是・但是”など「しかし」でマイナス方向へ導く。(b)“而且 érqie”「しかも」でプラス方向へ導く。車の運転なら――

(a) 我会开车，可是开得不好。(車を運転できますが、うまくありません)

(b) 我会开车，而且开得很好。(車を運転できて、しかもうまいです)

最低限のことができれば“会”と言えるので、“会”だけではどの程度できるのか分かりません。そこで“得”補語を使って程度を補足説明するのです。

(a) 他会说汉语，可是说得不流利。(彼は中国語を話せますが、流暢ではありません)

(b) 他会说汉语，而且说得很流利。(彼は中国語を話せて、しかもとても流暢です)

最初のうちは、会話中に“会”が登場したら“得”補語を意識して使うようにしてください。徐々に慣れて発想の道筋がついてしまえば“会”の助けを借りなくてもよくなります。

他说汉语说得很流利。(彼は中国語をととても流暢に話します)

ちなみに、“得”は動詞か形容詞の後にしか付けられず、“\*说汉语得很流利”とは言えないので、上文のように“说”を繰り返します。繰り返しを冗長と感じるなら、前の“说”をカットして“他汉语说得很流利”としても構いません。

### 練習問題

“会”と“得”補語を使って中国語に訳してください。

1) 中国の歌を歌えますが、うまくはありません。

2) 私のお父さんは料理ができて、しかもとてもおいしいです。

3) 彼はお酒を飲めますが、今日はあまり飲んでいません。